

平成16年度

中城湾港泡瀬地区環境保全・創造検討委員会
第2回 比屋根湿地・泡瀬地区海岸整備専門部会資料

住民意向調査資料及び調査結果

平成17年3月7日

内閣府沖縄総合事務局開発建設部
沖縄県土木建築部
沖縄市東部海浜開発局
(財)港湾空間高度化環境研究センター

泡瀬地区海岸域をよくするために

参考資料-1(1)

皆さんのご意見をお聞かせ下さい

～沖縄市からアンケート調査ご協力をお願い～



【泡瀬地区海岸域の現状】

- ・多様な自然環境 → 泡瀬干潟、比屋根湿地、砂浜、マングローブやヨシ原の生育
- ・生物が多い → 野鳥の飛来、干潟や湿地にカニ・エビ・貝、砂浜に植物
- ・人と自然の触合い → 潮干狩り、磯遊び、釣り、干潟・野鳥観察の場を利用
- ・汚れの発生 → 生活排水が流出し、湿地や干潟が汚れ、悪臭が発生
- ・その他 → ゴミの散乱、野犬の侵入、海に近づきにくいコンクリート護岸

【行政が考えている取り組み】

沖縄市と沖縄県は、泡瀬地区海岸域の環境改善に向けた取り組みを行っていきたくと考えています。

- ・沖縄県 → 泡瀬地区海岸域の環境整備
- ・沖縄市 → 住民への下水道接続等の啓発、雨水幹線の清掃、その他苦情処理

泡瀬地区海岸域のようす

The map shows the Urasoe coastal area with several key features and issues highlighted:

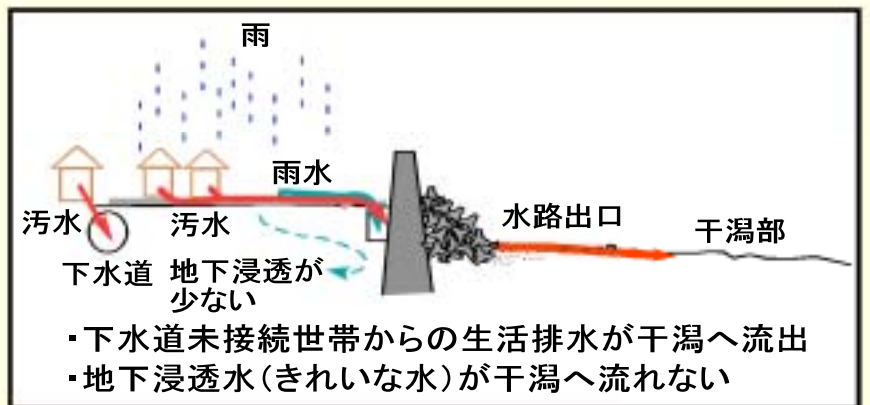
- Green boxes (Nature is abundant):**
 - 比屋根湿地のマングローブ (Mangrove in Hishirone wetland)
 - 泡瀬らしい海岸 (Urasoe-style coast)
- Yellow boxes (Nature still remains):**
 - 野犬の脅威 (Threat from wild dogs)
- Red boxes (Environment is getting worse):**
 - ゴミの不法投棄 (Illegal dumping of trash)
 - 生活排水の流入 (Inflow of domestic wastewater)
 - 海に近づきにくい護岸 (Concrete seawall difficult to approach the sea)
 - ゴミの散乱 (Littering)
 - 生き物の生息場分断 (Fragmentation of habitats for living organisms)
 - 悪臭の発生 (Occurrence of bad odors)
 - 威圧感のある人工護岸 (Artificial seawall with a sense of oppression)

Map labels include: 泡瀬第一雨水幹線 (Urasoe No. 1 Rainwater Main), 比屋根第二雨水幹線 (Hishirone No. 2 Rainwater Main), 比屋根第一雨水幹線 (Hishirone No. 1 Rainwater Main), 泡瀬地区 (Urasoe Area), 比屋根干潟 (Hishirone Tidal Flat), 砂浜 (Sand Beach), 湿地 (Wetland).

□: 自然が多い □: まだ自然が残っている □: 環境が悪くなっている



泡瀬地区海岸域が汚れる原因



泡瀬地区海岸域の生物



泡瀬海岸・干潟



泡瀬海岸・干潟

- ・泡瀬干潟は、本県における渡り鳥の有数の渡来地で、シギ・チドリ類・ガンカモ類、サギ類が多く見られます。
- ・干潟は礫・砂・泥と様々で、カニ・エビ・貝類等の生物が生息し、また砂浜や植生のある海岸はオカヤドカリ等の生息場となっています。
- ・市街地からの汚水流入で干潟が汚れています。



泡瀬海岸・干潟

泡瀬海岸・干潟の生物



ムラサキオカヤドカリ

ミナミメツキガニ

ウスラタマキビ

アラスジケマンガイ

ウミナナ類

ムナグロ

シロチドリ

キョウジヨシギ

コサギ

ダイサギ



比屋根湿地



比屋根湿地

- ・比屋根湿地は、マングローブやヨシ原が生育し、干潮・満潮の潮の出入りなど、小面積にもかかわらず生態系の多様性が高い場所です。
- ・飛来する野鳥(シギ・チドリ類)が休息・採餌の場を利用しており、また水路や湿地には多くの水生生物が生息しています。
- ・陸地化や汚水流入で湿地環境が悪化しています。



比屋根湿地

比屋根湿地の生物



ヒルギ林

ヒルギ林

トビハゼ

ヤエヤマシオマネキ

オキナワハクセンシオマネキ

ベニシオマネキ

アオアシギ

ムナグロ

バン

セイタカシギ

泡瀬地区海岸域の環境整備に関する住民意向調査 ＜アンケート調査ご協力のお願＞

日頃より沖縄県及び沖縄市の行政運営につきましては、格別のご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、泡瀬地区及び周辺地域にお住いの皆様が「泡瀬の海岸域」について日頃お感じになっていることや、ご意見ご要望をお伺いし、今後、泡瀬地区海岸域の環境整備に活用すべく、アンケート調査を行わせて頂きたいと考えております。

調査の結果は、統計数字として扱われ、お名前等が公になることは一切ございません。

ご多忙の折柄、まことに恐縮に存じますが、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査は、沖縄県と沖縄市が共同で行うことから、発送と回収を沖縄県と沖縄市が協力して担当いたしますのでご了承下さいますようお願い申し上げます。

平成16年11月

沖縄県土木建築部港湾課
沖縄市東部海浜開発局

＜ご記入上のお願＞

1. 記入者

- ・このアンケートは、世帯を代表する方など、中学生以上の方にご記入をお願いいたします。

2. 記入方法

- ・回答はあなたのお考えに最も近い番号に 印を付ける方式です。
- ・それぞれの質問で指定された数の 印を付けて下さい。
- ・「その他」の項目を選択された場合には、お手数ですが()内に具体的な内容をご記入下さい。
- ・ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆で、はっきりとわかりやすくお願いします。

3. 提出

- ・記入が終わりましたら、用紙をそのまま折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、ポストへ投函してください。
- ・投函は平成16年12月15日(水曜日)までをお願いします。

4. 問い合わせ先

- ・この調査について問い合わせがございましたら、下記までご連絡下さい。
沖縄県港湾課 担当：兼城 電話：098-866-2880

このアンケート用紙は再生紙を使用しています。

泡瀬地区海岸域の環境について

問1 泡瀬地区海岸域における環境悪化の状況、又はその原因について、どのようにお考えですか。

(1) 泡瀬海岸・干潟について(重要と思うものを3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい)

- 下水道未接続による生活排水等の流入が環境に^{ふか}負荷を与えている
- 比屋根湿地の^{じょうかきのう}浄化機能が低下し汚水が十分浄化されずに海岸・干潟へ流入している
- 流入した汚水により干潟底質が汚れている
- 干潮時には悪臭が発生する
- 埋立や道路建設、護岸整備により砂浜や植生が消滅・減少した
- コンクリート護岸が生態系の連続性を分断している
- 埋立等の開発により人工的な海岸となり海浜・海中景観が劣化している
- コンクリート護岸が干潟への地下浸透水の流れを阻害している
- 泡瀬海岸・干潟を訪れる人々のモラルが低く、不法投棄されたゴミが散乱している
- 排水路や比屋根湿地からのゴミ、また漂流してきたゴミが海岸に散乱している
- 特に問題はなく良い環境である
- その他()

(2) 比屋根湿地について(重要と思うものを3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい)

- 下水道未接続による生活排水等の流入が環境に^{ふか}負荷を与えている
- 比屋根湿地から外海に通じる排水路出口に段差があり海水交換が悪く汚水が^{たいりゅう}滞留している
- 比屋根湿地の生態系の^{じょうかきのう}バランスが崩れ^{じょうかきのう}浄化機能が低下している
- 生活排水等の流入により悪臭が発生し特に夏場は気になる
- マングローブが繁茂しすぎて野鳥の^{せば}餌場を狭めている
- 背後の農地からの土砂流入により陸地化が進み比屋根湿地の生態系に影響を与えている
- 背後からの汚濁^{ふか}負荷により多様な汽水域の生物の生息・生育場が悪化している
- 野犬等の進入が野鳥等の生息に影響を与えている
- 背後の市街化により雨水の地下浸透が妨げられ、比屋根湿地への地下水流入が減少している
- 周辺の開発により歴史的^{ふぜい}風情(様子、風景)がなくなった
- 比屋根湿地を訪れる人々のモラルが低く、不法投棄されたゴミが散乱している
- 適切な管理が行われていないため雑草やゴミで景観が悪化している
- 特に問題はなく良い環境である
- その他()

泡瀬地区海岸域の利用について

問2 泡瀬地区海岸域の利用についておたずねします。

(1) 泡瀬地区海岸域に行く頻度を教えてください。1つ選び番号を で囲んで下さい。

ほぼ毎日	週に数日	週に1日程度
月に数日	月に1日程度	年に数日
行かない	その他()

(2) (1)で ~ に をされた方におたずねします。泡瀬地区海岸域に行く目的は何ですか。3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい。

潮干狩り	野鳥の観察	干潟の観察
観察会参加	魚釣り	散策
海の景色を見に	海辺のドライブ	サイクリング
県総合運動公園に行った時に立寄った		
行事()
その他()

(3) (1)で「行かない」に をされた方におたずねします。行かない理由は何ですか。1つ選び番号を で囲んで下さい。

魅力がない	理由がない	時間がない
他に遊びに行く場所がある	遠い	分らない
その他()

問3 泡瀬地区海岸域を利用した際の問題点についておたずねします。重要と思うものを3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい。

- (1) 海辺(湿地や干潟)に近づきにくい
- (2) 釣りをできる場所がない
- (3) 駐車場がない
- (4) 木陰や休憩施設がない
- (5) 車道に近く安らぐことができない
- (6) 案内板がなく周辺の状況がわかりにくい
- (7) 野犬等の進入が見受けられ危険を感じる
- (8) 安全面に問題があり、子供を遊ばすことができない
- (9) 特に問題はない
- (10) その他、何かお気づきの点があればお書き下さい

[]

昔の泡瀬地区海岸域について

問4 昔の泡瀬地区海岸域に関連することでお聞きになったり、ご存知のこと全てを選び、番号を で囲んで下さい。

(1) 戦前(1945年以前) ^{げんぷうけい}原風景(泡瀬らしい風景)があった頃

泡瀬は以前は離れ島で、明治頃に本島とあせ嶋の間が埋立てられ半島状の地形になった。後背地の住宅地の基盤は砂地であり、道路や畑にも砂地が広がっていた。

護岸は石積みで、周辺では砂浜や海浜植物が多く見られ、陸域から海域への生態系の連続性があった。

生活から出る汚水は、すべて自宅内で処理(地下浸透)を行っており、海域へ直接流出することはなかった。

泡瀬にはかつて塩田があり、泡瀬塩(アーシマース)として有名で製塩業は基幹産業であった。塩田は地域の財産として汚染等から守られ、海を保全する意識が高かった。

護岸は暴風波浪対策のため築造された石積護岸であったが、所々、砂に埋もれ、どこからでも海岸へおりることができた。

干潟は海産物(アーサ、アサリ、カニ、ウニ、タコなど)が豊富に取れた。

その他、思い出に残る風景など、当時の状況について、ご自由にお書き下さい。

[]

(2) 本土復帰(1972年)前後

泡瀬地区は終戦とともに大部分が米軍に接収され、住民は地区外へ移住させられた。

豊富にあった海浜の砂は資材として米軍に採取され、掘削跡地は水溜まりになっている。ふるさとに土地を求める住民の熱意で塩田等が埋立てられ、海岸線は大きく変わった。

護岸整備や消波ブロックの設置などにより、海岸域で見られる動植物は様変わりした。

泡瀬沿岸に米軍関係者や地元住民の住宅が建てられ、生活排水が直接海へ排出されるようになった。

その他、思い出に残る風景など、当時の状況について、ご自由にお書き下さい。

[]

(3) 海邦国体(1987年)前後

比屋根湿地はかつて泡瀬干潟の一部であった海面が道路建設(1986年)に伴い切り離されて形成された。

比屋根湿地前面に道路ができる以前は、今のようにマングローブはなかった(マングローブは植栽された)。

埋立や道路建設にともない自然海浜は一変したが、県総合運動公園前には連続した海浜植生などが回復し、^{げんぷうけい}原風景(泡瀬らしい風景)に近い箇所が存在する。

海邦国体に関連した道路等の整備を期に、泡瀬地区に住宅が多く建設され、人口が一気に増加する。

公共下水道の整備が一部完了していないことに加え、未接続住戸が多く、生活排水等が湿地や干潟に流入し、環境悪化を招いている。

その他、思い出に残る風景など、当時の状況について、ご自由にお書き下さい。

[]

泡瀬地区海岸域の将来像について

問5 将来の泡瀬地区海岸域はどのようなイメージの場所であってほしいと思いますか。またどのようなことを期待しますか。以下の各設問にお答え下さい。

(1) 泡瀬地区海岸域の将来のイメージ(3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい)

- 青い海が広がる美しい景観
- 海水の汚れや汚泥の堆積がないきれいな海辺
- 砂浜や自然植生があり、陸から海への自然な連続性を持つ海辺
- 潮の香り漂う潮騒(満ち潮の波音)を感じる海岸
- 野鳥や干潟生物など多様な生物の生息場
- 多様な自然や海の生態系が保全された場所
- 海辺の自然とふれ合える海岸
- 散策、潮干狩りなど海岸を利用する人々で賑わう場所
- 地元住民の集い・交流の場所
- 憩い・安らげる落ち着いた場所
- 石積護岸など歴史と伝統を活かした個性豊かな場所
- 海浜公園や街路樹など緑が多い海岸
- まち並と海辺の自然が調和した美しい風景
- 安全で利用しやすい明るい雰囲気のある海岸
- 護岸や道路など人工構造物のない自然の海辺
- 今のままでよい
- その他()

(2) 泡瀬地区海岸域に期待すること(3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい)

- 高潮や津波などに対する防災面を重視した海岸
- 人々が安全で気軽に海とふれ合い親しむことのできる海岸
- 潮干狩りや砂遊びができる海岸
- 野鳥や干潟生物を観察出来る場
- 人々が多目的に集い、楽しみ、交流する多彩な空間
- 海洋性レクリエーション活動の場
- 地元住民の生活と密接した恵み豊かな海辺(干潟、藻場)
- 自然環境と共生し、周辺景観と調和した海岸
- 自然の海岸特性を考慮した多自然型海岸
- 泡瀬海岸本来の原風景(泡瀬らしい風景)の回復(水質・底質の改善、砂浜、植生、等)
- 野鳥や干潟生物などに配慮した海岸
- 自然について学習できる環境教育の場
- 地域の歴史・文化を学べる場
- 環境に関するボランティア活動の拠点となる場
- 周辺施設と連携した海岸整備(野鳥園、散策路、サイクリングコース、等)
- 特に何も期待しない
- その他()

泡瀬地区の海辺づくりへの意見・要望について

問6 泡瀬地区海岸域をよりよくするための取り組み等について、ご意見・ご要望を教えてください。

(1) 行政や市民はそれぞれ、どのような事に取り組めばよいでしょうか。特に重要と思うものを3つ以内で選び、下の回答欄に記入して下さい。

- 泡瀬干潟や比屋根湿地の水質・底質・悪臭を改善する
- 比屋根湿地内のヘドロを除去する
- 泡瀬海岸や比屋根湿地内に散乱するゴミを除去する
- 比屋根湿地内の陸地化部分の土砂^{しゅんせつ}による湿地生態系の保全・再生
- マングローブ^{ぼっさい}の伐採による野鳥の餌場の保全
- 原風景（泡瀬らしい風景）にあった湿地の回復（マングローブ撤去）
- 海辺の生物の生息に配慮した護岸整備（多自然型護岸）
- 泡瀬干潟及び比屋根湿地の多様な生態系の保全
- 泡瀬海岸本来の原風景（泡瀬らしい風景）の回復（養浜、植林、等）
- 海岸を大切にするボランティアの仲間やNPOなどの市民組織づくり
- 野犬等の排除（進入防止柵の設置等）
- 特にない
- その他（ ）

(1)主に、行政が行うこと			
(2)主に、市民が行うこと			
(3)行政と市民が連携して行うこと			

(2) 行政が行う水質浄化等の水環境対策（施策）としてどのようなものを期待しますか。
3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい。

- 公共下水道の整備^{がっぺいしよりじょうかそう}
- 合併処理浄化槽設置に対する補助、下水道接続に対する補助
- 家庭から出る排水・ゴミの削減対策の義務づけ
- 泡瀬海岸や比屋根湿地の一斉清掃
- 比屋根湿地内や雨水排水路内への浄化施設の整備
- 事業所（工場）排水規制の強化
- 水質改善をテーマとした講演会などの教育活動
- 下水道接続の促進用のパンフの作成・配布
- 湿地生態系や干潟生態系による自然の浄化機能^{じょうかきのう}の向上
- 雨水の地下浸透域の確保（緑地の保全・創造、透水性舗装、浸透トレンチ、浸透ます）
- 地下浸透水の流れの確保（透水性護岸）
- その他（ ）

(3) 泡瀬地区海岸域にあったら良いと思う施設は何ですか。3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい。またそれはどこが良いか具体的な場所があれば下図に番号(~)をお書き下さい。

- | | | |
|---------------------------|--------|----------------|
| 案内板・解説板 | 散策路 | 海岸や湿地への階段やスロープ |
| 緑地・砂浜 | 木陰 | サイクリングコース |
| 東屋
<small>あずまや</small> | 休憩所 | 展望所 |
| 野鳥等の観察小屋 | 環境学習施設 | 駐車場 |
| 照明設備 | トイレ | |
| ウォークボード(比屋根湿地内を歩ける散歩道) | | |
| その他(| |) |



泡瀬地区海岸域にあると良いと思う施設の具体的な場所を図中に番号(~)でお書き下さい。

泡瀬地区の海辺づくりへの住民参加について

問7 泡瀬地区の海辺づくりへの住民参加において、必要なことは何だと思えますか。
3つ以内で選び、番号を で囲んで下さい。

- (1) 行政等からの情報提供
- (2) みんなで話し合う場(検討の場)を設けてほしい
- (3) 行政、住民、NGO等の連携の体制整備・活動強化
- (4) 地域の意向を反映した海辺づくり
- (5) 海岸環境保全のための地域住民への啓発活動
- (6) まちづくりと連携した海辺づくり
- (7) その他()

その他意見・要望について

問8 以上のほかに、泡瀬地区海岸域における現状や今後の行政の取り組みについて、
ご意見やご要望などありましたら、教えて下さい。

あなたご自身についておうかがいします

- (1) あなたの性別をお答え下さい。番号を で囲んで下さい。
男 女
- (2) あなたの年齢をお答え下さい。番号を で囲んで下さい。
10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代
60歳代 70歳代以上
- (3) あなたの職業をお答え下さい。1つ選び番号を で囲んで下さい。
会社員 農林業 漁業 商工業 自営業
主婦 学生 無職 公務員・教職員
その他()
- (4) あなたのお住まいを()内に、また該当する自治会に を付けて下さい。
沖縄市()丁目
自治会(泡瀬・泡瀬第一・泡瀬第二・泡瀬第三・比屋根・高原・
与儀・海邦町・大里・東桃原・古謝)
- (5) あなたは現在お住まいの場所に、どのくらいの期間住んでおられますか。番号を で囲んで下さい。
5年未満 5～9年 10～19年 20年以上

調査にご協力ありがとうございました。